≪調査票≫　　東京大学社会科学研究所附属社会調査･データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ

■ 調査番号　1320

■ 調査名　　特に優れた業績による返還免除認定者に係る進路状況調査，2018

※　本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。

入力日	令和元　年　月　日

平成30年度　特に優れた業績による返還免除認定者に係る進路状況調査票

※注 意　この調査票２は課程および研究科ごとにファイルをコピーしてお使いください。

※必須　学校名から文・理系別まで、必ず入力してください。

学校名		学校番号（6桁）	
課程 ※1		コード ※2		研究科名		文・理系別 ※3	

※1　課程はあてはまるものを一つ選び番号をご入力ください。
1　修士課程　　2　博士課程
3　専門職大学院（法科以外）　　4　法科大学院

※2　コードは4桁の学部・学科コードをご記入ください。
学部・学科コードは、スカラACの「学校情報の確認と変更」から確認できます。

※3　文・理系別はあてはまるものを一つ選び番号をご入力ください。
1　文系　　2　理系　　3　混合型・その他

１就業者・ア職業別・イ産業別の計が一致しない場合、不一致と表示されますので人数の再確認をお願いします。

チェック	
全額免除	OK
一部免除	OK
計	OK

１．特に優れた業績による返還免除認定者の進路状況について、該当の欄に人数を入力してください。（必須）

区　分	就業者　※4	在学者Ａ　※5	在学者Ｂ　※6	未就業者　※7	計
全額免除認定者					0
一部免除認定者					0
計	0	0	0	0	0

※4　就業者　⇒ 職に就いている者で、正規雇用・非正規雇用は問いません。
※5　在学者Ａ　⇒ 返還免除を受けた課程を終了して、他の課程や学校へ在学している者
※6　在学者Ｂ　⇒ 返還免除を受けた課程に引き続き在学している者
※7　未就業者　⇒ ポストドクター、オーバードクター、就職準備中の者等、就業者および在学者Ａ、Ｂに含まれない者

免除認定者数と一致することを確認してください。

２．上記１で就業者がいる場合のみ、就業者についてア職業別就業状況とイ産業別就業状況の両方に、それぞれ該当する欄に人数を入力してください。

※以下のア職業別就業状況、イ産業別就職状況については、別添の「職業分類表」及び「産業分類表」をご参照ください。また、学校基本調査の記入方法に準じてご記入ください。

ア職業別就職状況

| 職業区分 | b 専門的・技術的職業従事者 | | | | |